

お花の栽培シリーズ「シュウメイギク」

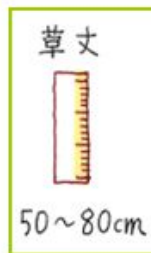
2011年2月	如月(きさらぎ)・令月(れいげつ)・梅月(むめづき)・梅見月(むめみづき)・初花月(はつはなつき)・雪消月(ゆききえつき)・仲月(ちゅうしゅん)	●春に向けての準備期間
●立春がすぎると気候にも変化が始まり、自然界には「春」がやってきます。凍っていた地面がゆるんで、土がやわらかくなるこの時期には、本格的な春に向けての準備をしましょう。		
庭木の作業	・凍っていた地面がゆるむと、穴を掘り元肥を入れて準備する。冬囲いをとる。バラやフジなどの花木では、整枝剪定の時期です。	
草花の作業	・1月に掘り起こした土に堆肥や有機配合肥料を全面にまきましょう。	

今月の誕生花	フクジュソウ
今月の花	フクジュソウ 花言葉/幸せを招く 永遠の幸せ 思い出 幸福 最上の愛情
	<p>フクジュソウはキンポウゲ科の多年草。原産地は東部シベリア、中国、朝鮮、日本。季節は1～3月。花の色は、黄、橙。</p> <p>新年を祝う花から「フクジュソウ(福寿草)」、または「ガンタンソウ(元旦草)、ガンジツソウ(元旦草)」と呼ばれます。また開花期間が長いので「チョウジュソウ(長寿草)」という別名があります。ほかにも「福人草」「福德草」「長春菊」「長寿菊」「富士菊」「賀正蘭」「万作草」など、新年の飾りとして珍重されたので福寿のめでたい名が付いています。</p> <p>花言葉も同じく、縁起がよく幸せが似合う植物なのですが、実はアセボトキシンなどを含む有害植物で、根は、強心薬に使われるそうです。</p>



お花の栽培シリーズ

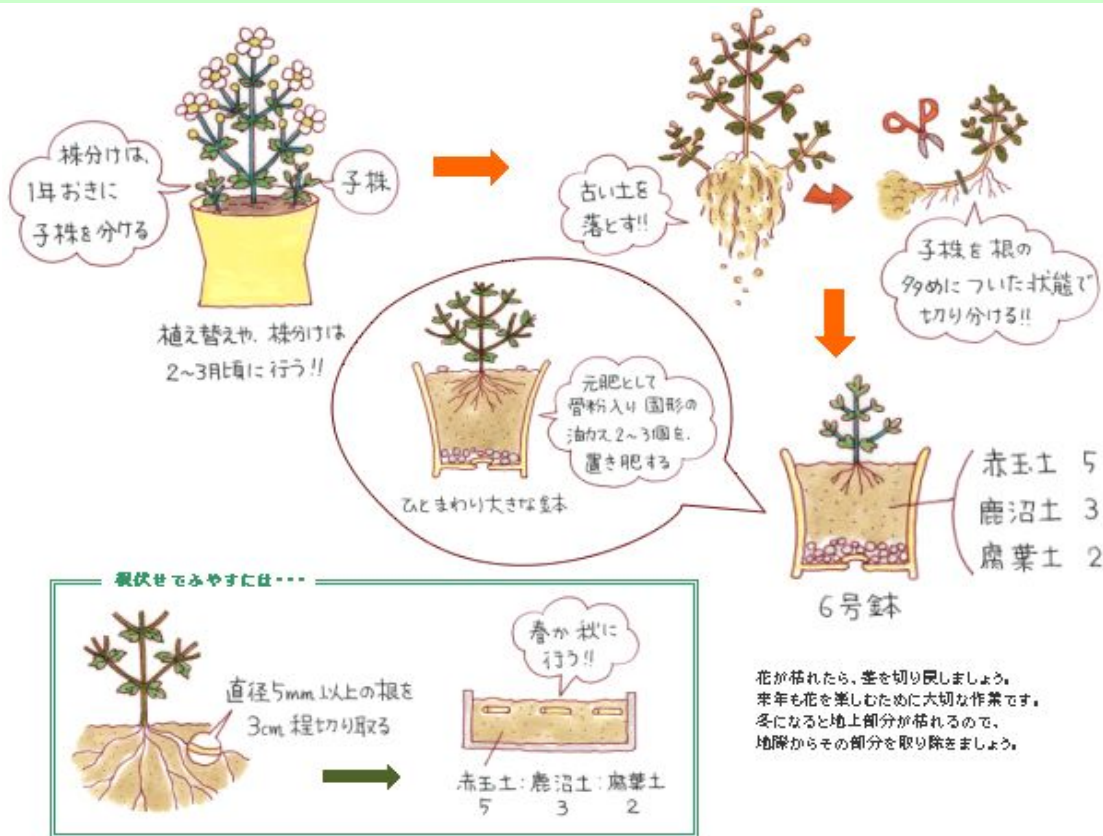
今月の花 シュウメイギク












別名のキブネギクとはこの花が本来、京都の貴船山付近に群生していたことから、つけられました。茶花として利用されるなど、切り花などにも人気のある花です。派手すぎずおとなしすぎない花形は、和室でも洋室でも楽しむことができます。やや湿り気のある環境を好み、夏の高温と西日が苦手です。夏はできるだけ涼しい場所で管理します。水を好みますが、多湿な状態が続くと根腐れを起こして枯れてしまうので、用土は水はけのよいものを用います。花壇植えの場合、株間は60cm以上で植えつけます。寒さには強いので、冬に屋外に置いても問題ありません。そのときにはよく日のあたる場所で管理します。根詰まりを起こしやすいので、鉢植えは毎年植え替えをします。また、1年おきに株分けをするようにしましょう。

●株分けと植え替えのやり方



●年間スケジュール

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
生育状況									花期 			
場所 植え場	屋内の半日蔭					屋外の半日蔭/ 露地栽培は日よけをする					屋内の半日蔭	
水やり	3~4日1回		表土が乾く前に与える (1日1回)			表土が乾く前に与える (1日2回)		表土が乾く前に与える (1日1回)		3~4日1回		
肥料	元肥 				置肥 				置肥 			
病虫害	高温多湿が続くと白絹病になるので 涼しい場所で風通しよく管理する 											
作業	植えつけ 									花茎を切り取る 		
			植え替え/株分け 